



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年4月2日

企業・団体名 株式会社タニハタ

代表者名 谷端 信夫

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和3年10月19日（宣言日）～令和4年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】会社で使用するエネルギーは、全て再生可能エネルギーを使い、2022年にScope1/2のカーボンオフセットを行う。早い時期でのカーボンニュートラルを目指す。</p> <p>【実施状況】当社の事業活動に伴うCO2排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを2022年3月に達成。            （※当社事業のScope1およびScope2におけるCO2排出量）            2021年4月～2022年3月 CO2排出量            Scope1: 4.6トン            富山市の森林によるカーボンオフセット制度を利用してオフセット。（CO2吸収量 5トン）            Scope2: 北陸電力 水力発電によるプランによりCO2排出量ゼロ。</p>
2	<p>【目標】社員が生きがいをもって働くことができる環境づくりを行う。</p> <p>【実施状況】タニハタオリジナルの組子「麻の葉ちらしシリーズ」がアメリカの国際デザインコンペ「International Design Awards (IDA)」にて、金賞を受賞。2022年1月            ・富山工場にて県外の小中高生を招いて組子の体験ワークショップを行う。弊社若手職人が対応。富山県のものづくりや木材、歴史を広く知ってもらう。10月、11月 四校実績。</p>
3	<p>【目標】国産木材の利用を推進し、組子づくりを通してその重要性を国内外に発信する。国産木材のブランド化をめざす。</p> <p>【実施状況】            ・ウッドデザイン賞 奨励賞 受賞（林野庁:補助事業） 2021年12月            ・気候変動アクション環境大臣表彰 受賞（環境省:主催） 2021年12月            ・一般社団法人日本ウッドデザイン協会に入会 2022年3月（建築家:隈研吾氏 会長）国産木材に関する情報交換を行う。</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。